2025年11月23日

2025年11月30日改定

2025年度 マザーズカップサッカー第20回東京都第8ブロック予選大会要項

目的

4種年代のサッカー選手のサポーターであるお母様方に、サッカーに興味を深め、技術向上の機会を提供することにより、少年少女の心身の健全な発達に寄与しサッカーへの理解を深めることを目的とする。

また、本大会を女性審判及び経験の浅い審判員の研修の場とする。

主催

東京都少年サッカー連盟第8ブロック

主管

第8ブロックマザーズサッカー大会実行委員会

実施日及び会場

11月30日（日）しながわ区民公園こどもサッカー場

12月7日（日） しながわ区民公園こどもサッカー場

参加資格

1 チーム

東京都少年サッカー連盟第8ブロックに母体となる少年サッカーチームが属していること。または属していたこと

上記チームによる合同のチームは認めるが、戦力強化のための合同は認められない。

2 選手

1に属しているまたは過去に属していたチームで4種登録をした選手の母親であること。

WEリーグ、東京都1部リーグ、Fリーグ女子をはじめJFA選手登録をしている選手は、本大会の選手としては出場できない。

参加チーム

佃シニョーレ（佃FC）

スターキッカーズMOM（スターキッカーズ）

ハニーシュガー（八潮FC、FC大間窪合同）

東一ミューズ（東一FC）

ヴィーナス大一（大一ファイターズ））

以上5チーム

なお、ハニーシュガー（八潮FC、FC大間窪合同）が事前に辞退したため、試合は4チームの参加で行う。なお、なお、ハニーシュガーを0－3の不戦敗扱いとして4チームに勝点3、得点3を与える。

参加費

5,000円

競技規則：

1 試合は、８人制で行う。 なお、８人未満の場合は6人いれば試合を開始する。

６人未満の場合（試合途中の場合も含む）は、６人未満となったチームの不戦敗(0-3)とする。

2 試合球は4号球を使用。ゴールは少年用ゴールを用いる。

3 2024、2025年度サッカー競技規則を適用するが、運用緩和の措置ありとする。

4 試合時間は30分とする。前半15分後半15分ハーフタイムのインタバル5分

なお、両チーム同得点で終了した場合は、試合は引分けとするが、PK戦（ペナルティシュートアウト）により勝者を決定する。

PK戦は、両チーム3人がキックし得点の差が生じた場合終了となる。双方3人がキックし同点の場合は、同数のキックで一方のチームが他方のチームより多く得点した場合に終了する。

5 競技のフィールドサイズは、縦60m横40m。

6 ベンチ入り選手数は制限なしとするが、試合進行に支障が生じない範囲とする。

ベンチ入りスタッフは常時1名以上とする。なお、男性スタッフは3名以内とする。

ベンチ入りスタッフの指導者ライセンスの有無は問わない。

7 レッドカード、イエローカードは、暴力行為、暴言に該当するもの以外、原則として出さない。

ただし、警告、退場に値するファウルについては都度、主審から注意・説明を行う。

8 ユニフォームについては、2着携行が好ましいが1着携行でも可とする。ただし1着の場合は、ユニフォームのシャツの色彩と異なる色彩の番号つきビブスを用意すること。

9 スパイクは、人工芝専用スパイク以外は不可とする。

競技形式・

1 5チーム総当たりのリーグ戦とする

2 リーグ戦の順位決定方法は、勝 3 点、引き分け 1 点、PK 勝、試合の勝点+1点 PK 負、試合の勝点+0点 負 0 点の勝点により、勝点の多い順に順位を決定する。勝ち点が同一の場合は、試合の勝利数、得失点差、総得点、当該チーム間の対戦成績、PK戦の勝利数、得失点差、総得点、当該チーム間の対戦成績、抽選の順で順位を決定する。

3 不戦の場合、不戦勝チームの勝点3、得点3、不戦敗チームの勝点0、得点0とする。

表彰

1位～3位チームを表彰する。

東京都大会への推薦

1 8ブロック割当チーム数に応じて上位チームを推薦する。

2 割当チーム数は、東京都サッカー協会レディスシニア（マザーズ）実行委員会にて決定される。

運営について

1 審判は、3人制とする。4審はつけないが本部で4審相当の役割を担当する。

2 参加チームは、審判2名を帯同する。

3 実行委員会のメンバーは、本大会参加チームと8ブロック役員とする。

その他

本要項に定めのない事項については、実行委員会にて決定する。
附則
2025年11月30日上記要項より赤字部分を削除する。